

# 5

# 赤帽・ダンベえときどき新聞 VOL.8

2016.5.1 地震災害について考える 発行元 小久保運送有限会社 0270-32-1542



熊本地震発生。急遽、商工会議所の仲間達が、それぞれの属する業界のなかで、ボランティアとして現地へ入りました。聞けば、現場はメディアで伝えられている通りのことありましたが、人や物は十分に行き渡ってはいなかったようです。

(4/21現在)  
私も石巻や気仙沼、洪水被害の常総市等、被災されたエリアへボランティアで行きましたが、やはり必要とされている場所へ必要な人やモノを速やかに送り込むシステムを早期に確立することがとても重要です。さらに

その場合、経験がモノを言うのだということを感じた次第です。行政の不慣れな職員の方より、経験を積んだ民間ボランティアや業者の方が、適切な指示や動きができるように思いますし、実際私が携わった現場はそうでした。

我々赤帽も群馬県とは「災害時の物資等の緊急輸送に関する協定」を結んでいます。我々は小さい車のプロドライバー集団です。大きな車が入れない場所等、災害時の初期段階で各避難場所への物資の輸送等に力を発揮するはず。そして協定を結ん

でおけば、震災発生時には「いざ鎌倉」という気持ちで、業界は1つにまとまります。(要するに普段の心がけです。消防団の方が職務を全うしようとするのと同じです。)

もはやこの国では、どこでどんな災害に出くわすか、誰もわかりません。我々としては、お客様にご迷惑をおかけしないためにも、普段から災害を想定した動きを心がけ、いつか来るであろう大地震に備えていきたいと思えます。(TK)

## 「おかたづけ」ご相談の仕方??

- もし、お部屋やお家のおかたづけしたいなあ、と思ったらご希望の日程を決めて、以下の手順で弊社へご連絡下さい。
- 1. かたづけダンベえのホームページを見る
- 2. 片づけたい荷物に合う車(軽・1.5平・2t幌等)を想定(イメージ)する。
- 3. 大型家具、ソファ、

- ベッド等の数について把握する。
- 4. 家電リサイクル法に該当する品があるか把握する。
- 5. かたづけダンベえへ電話する。0120-895-371
- 当方が知りたいのは、ご不用品の量と必要な車輛・人員、一般ごみ以外の物があるかどうか?等々です。こ

れがわかれば、ある程度お電話でご質問にお答えできますが、当方から現物を見てお見積りさせて頂きたいとお願いをすることも多いです。もちろんお見積りは無料。思い立ったがつかたづけ日和!是非お気軽にお問い合わせ下さい。

danbe.jp



伊勢崎市本町通りの一軒家、お飲み物... 本北に佇むお店。以前は完璧なフオーマルな雰囲気でしたが、現在はオーナーシェフと奥様が笑顔で働く、親しみやすさが漂うお店に。ランチは、一八五〇円のコースのみ。オーロブルが三皿、スープ、お肉料理、パン、デザートは火曜、土曜、日曜。料理の数々。シェフの確かな技とアイデアが光る見事な料理の数々。

昭和五十九年創業老舗フランス料理店の絶品ランチ  
「シェ・おざき」さん

デザート、お飲み物... のフルコースが基本。肩肘張らず気軽に、ただと根幹には正統派の香りを感じられる、老舗ランチ店の実力を是非堪能してください!

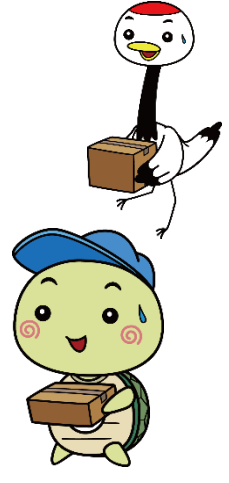
「シェ・おざき」 住所:伊勢崎市本町3-6 電話:0270-25-6678 出典 伊勢崎佐波エリアを発見するサイト「アイマップ」 http://www.imap.ne.jp



ビフォー



アフター



わんわん

東北の震災時より、携帯電話の普及により、情報の伝達手段が多岐にわたるようになった。災害発生時には、携帯電話が重要な役割を果たす。しかし、災害発生時には、携帯電話の電源が切れてしまうという問題がある。この問題を解決するためには、携帯電話の電源が切れてしまっても、情報を伝達できる手段が必要である。このため、災害発生時には、携帯電話の電源が切れてしまっても、情報を伝達できる手段が必要である。このため、災害発生時には、携帯電話の電源が切れてしまっても、情報を伝達できる手段が必要である。